

取扱い注意

サマランテLOCC会長 末長時における
 反社派対策について
 1 警察への協力依頼
 ① サマランテ会長一行の安全を確保するためには警察の警備
 ② 財源は交通・移動を確保するためには警察の警備員の配置
 2 職員による自主警備隊の組織——会長等への身辺警護隊
 警察の体制に乗るもの、一次的には職員による自主警備隊を
 パラ4以外
 (1) 自主警備隊の任務
 ① 歓迎者の後方に配置する場合はサマランテ会長一行と共に
 歓迎者の後方を移動し、反社派の無礼な行為に対し
 口頭により忠告する。
 ② 歓迎者と反社派のトラブルに対して仕度する。
 ③ 反社派に対して直接力を加えることは絶対に行わない。
 (2) 自主警備隊一隊の人員は、30人程度とし、服装を揃える。
 (3) 警備加担
 5月7日 長野駅 善光寺
 5月8日 戸倉駅 松本駅 松本空港
 (A班 長野駅 善光寺 戸倉駅
 (B班 松本駅 松本空港

4/26 札

サマランテ会長随行警備員名簿 (長野県)

所属	5月7日	5月8日
人事課	主任 青柳 生 主事 小林 透	同 同 左 左
職員課	主事 小富山 岩夫 主事 笑口 徳夫	同 同 左 左
財政課	主任 秋山 優一	主任 丸山 隆一
管財課	主任 西川 栄一 主任 蘆 晃史	同 同 左 左
税務課	主任 松本 善彦 主任 依田 正雄	同 同 左 左
広報文書課	主任 駒村 朋巳 主任 樋口 敏彦	同 同 左 左
地方課	主任 滝沢 重治 主事 小林 隆志	同 同 左 左
情報統計課	主任 大内 武夫 主任 宮沢 隆光	同 同 左 左
計	15名	15名

① 自衛団の活動が盛ん
 防犯活動の進捗が著しく出ている。

② 現場の責任はTCが行う

③ 防犯委員会が中心の役割

5/7 土曜 12:00 集会
 14:10 市巡回 - 1号庁 - 芝公園

5/8
 8:00 市巡回 - 1号庁 - 1号
 7時 - 1号 1月 1日

1号 20人
 1号 10人

5/8 防犯委員の審判のため
 1号 1号

反社会的な活動の自由と警察活動

① 反社会的な活動の自由と警察活動

② 反社会的な活動の自由と警察活動

③ 反社会的な活動の自由と警察活動

④ 反社会的な活動の自由と警察活動

⑤ 反社会的な活動の自由と警察活動

⑥ 反社会的な活動の自由と警察活動

⑦ 反社会的な活動の自由と警察活動

⑧ 反社会的な活動の自由と警察活動

⑨ 反社会的な活動の自由と警察活動

⑩ 反社会的な活動の自由と警察活動

会長から私を長野から来たと紹介してもらった。
また、トロイアではガフナー、バル・シミュット、バウンド等に会った。

AELOCセミナーは先日のJOC総会でも話しに出た。
それでは、協議事項に入りたい、当面する招致活動について長野で説明してもらい、その上で協議してもらいたい。

- 岡野総務主事 : A E N O C セ ミ ナ ー は 先 日 の J O C 総 会 で も 話 し に 出 た 。
- 山口部長 : 別紙資料
「招致活動関係日程表」
の説明。
なお、補足事項として、先程岡野総務主事から連絡していただいたが、11/7～8 にA N O C 理 事 会 が あ る 。
- 岡野総務主事 : 会場はメキシコシティである。
9月8日から3日間、バルセロナで陸上競技場のこけらおとしがあるので行く予定である。
- 猪谷理事 : また、サマランチ会長の長野訪問はあくまで、予定してもらいたくない。自然保護団体から、「No Olympic for Nagano」というようなアラカードを出されたらマイナスになる。自然保護問題の成り行きについては行かない事がある。

場所は未定だが、11月12～14日にはヨーロッパでF I S の 会 議 が あ る 。 G A I S F の 会 議 に は F I S の 会 議 が あ る の で そ ち ら に も ま わ る 。 I O C 理 事 会 の あ と 12/11～12 に リ レ ー シ ョ ン ・ コ ミ ュ シ ョ ン が あ る の で ア ル ベ ル ビ ル に 行 く 。 そ し て 、 12/13～14 に リ レ ハ マ ー に 行 く 。

サマランチの問題については、県、市で受け入れる体制でいいから自然保護連盟とは忍耐よく対応している。目途として9月中旬には決着出来るスケジュールでいる。問題があれば早期決着を計らないで十分に話し合いをする。

打ち合わせをしようまく行くようにしてもらいたい。
県議会の日程も会長来長に合わせ調整している。来てもらう目途は何頃頃になるか。

自然保護の反対運動さえ無ければ行く予定である。ただ

- 山田委員
- 毛涯副知事
- 山田委員
- 毛涯副知事
- 猪谷理事

第7回長野冬季オリンピック招致連絡会議事録

日時 平成元年7月6日(木) 14:40～16:50
場所 日本体育協会 理事・監事室

- 出席者 J O C 岡野総務主事、猪谷IOC理事、山田委員、廣委員、鬼塚委員
鈴木日本体育協会専務理事
長野県 毛涯副知事、古越教育次長、渡辺村北が推進監、
西村東京事務所長
長野市 山岸助役、小村村北が準備事務局長
招致委員会 市村総長、吉田参予、山口広幹渉外部長

岡野総務主事 : 開議了解も取れ、いよいよ本格的にスターとすることになった。
それでは次第に従い、報告事項の説明を願いたい。

山口部長 : 海外での招致活動の報告をさせてもらいたい。

- 別紙資料
「A E N O C セ ミ ナ ー 招 致 活 動 報 告」
「F I L 総 会 招 致 活 動 報 告」
の説明。

岡野総務主事 : 質問はありますか。
猪谷理事 : 付け加える事として、6/15にローマでイタリア観光大臣であるカラローロIOC委員に会い、昼には日本の大使に要請した。6/17～18にリレハマでIOCのリレーションコミッションがあったのでその際スタッフIOCに要請した。6/19にミュンヘンでダウメIOC委員に会い、依頼した。6/20にはパリで前体育大臣であるIOC委員のヘルゾークに会い、長野の要請をした。レーシング倶楽部(ジュニアを育てる倶楽部)でボーマン伯の後任の最有力候補の4人のうちの一人であるダネ(シラク首相の右腕とされており、私の友人でもある。)に依頼した。また、木内フランス大使と朝食を取り、フランスのIOC委員へのアプローチを依頼した。

吉田参予 : 6/23にIOC本部のオリンピック・チーに参加した。サマランチ

タイをしている。外人に言わせると日本人はゴルフシャツばかり着ている。出来たらゴルフシャツは止めてもらいたい。

毛彦副知事 : JOCからは岡野さんと宮川さんが行かれるのか、

山田委員 : 宮川さんはI OCとして行く。

岡野総務主事 : 委員会が無ければ行かない。

猪谷理事 : 知事はレセプションがあったら招待いただけませんか、

猪谷副知事 : 手配するようにする。

猪谷理事 : 服装はどうしたら良いか、

猪谷副知事 : ダークスーツ、婦人は和風かカクテルドレス、総会のオープニングには呼ばれる。アクティビティレーションの関係で早めに来て欲しい。

猪谷理事 : また、配る資料は早めに見せて欲しい。

猪谷副知事 : 事務局職員1名が早めに行く。

猪谷理事 : 知事が早く行く場合は帰る日を早めても良いか、

猪谷副知事 : 構わない、

猪谷理事 : 総会中ランチとティナーの前が空いているので招待するような形にしたい。

猪谷副知事 : ホテルを1つしか押えてなかったのも、本番のホテルをJTBに用意させた、食事等も用意したい。

猪谷理事 : ただし、一行が泊まるホテルはもう一つの方になる。

猪谷副知事 : ホテルの名前は、

猪谷理事 : 正式なのはカリブヒルトンホテル。

猪谷副知事 : I OCでもう3強取ってある。

猪谷理事 : ビデオ放送ができるように手配している。

猪谷副知事 : 10分程度のビデオを作っている。持って行って見る機会はあるか、

猪谷理事 : スウィートに呼んで見てもらう形にすれば良いのではないか。

猪谷副知事 : 東京総会のための資料を200部位作る。そちらも資料を配るので我々の資料をそちらにお見せする。

猪谷理事 : I OCへの土産は何を考えているのか、I OCの規定では200ドルになっている。とにかく、大きくなく、重くないものを考えてもらいたい。

毛彦副知事 : 土産、パンフレットについては、また、相談したい。

岡野総務主事 : サンファンでの長野訪問のアンケートはどうなっているのか、

「Samaranch Go Home」と書かれたらえらいことになる。

毛彦副知事 : 学者グループでは内々に岩管で同意を得ている。ごく僅かな者が騒いでいる。ごく僅かな者でも納得させるよう努力している。

山田委員 : 状況を掴み、猪谷さんと連絡してもらいたい。

岡野総務主事 : 2・3人でも反対の旗を振られると駄目である。大丈夫だったら猪谷さんに連絡してもらいたい。ちょっとでも不安があったらやめた方が良いでしょう。

山田委員 : それでは、先程のスケジュールについて検討してもらいたい。

山田委員 : サンファンでの招致活動については、知事夫妻、市長夫妻等17名でうかがい、ロビー活動を中心に猪谷理事、JOCの応援を受け招致活動を行いたい。地元新聞からは、8名が行く、細かな日程は資料の通りである。吉田夫妻には早めに行っていた。

山田委員 : JOCからは、岡野総務主事、JOC職員2名、長野から1名、西部トラベルから2名、プリンスホテルから2名行く。24日にスタートする。NHKからも派遣する予定、磯村氏も行くだろう。宮川さんも行く予定である。

猪谷理事 : 総会は29~1日だが、皆さんが着くのが28日になっている。総会期間中は会議があるのでI OC委員は出て歩かない。I OC委員は25~27日に来る。実際に活動が出来るのは27、28日である、1日早く来てもらいたい。

岡野総務主事 : 総会期間中は英語になってしまふ。I OC委員に会えるのはホテルのロビーになる。かえって総会の期間はいなくてもよいくらいである。前後に余裕を持ってもらいたい。

市村総長 : 27日にI OC委員を呼ぶ事は可能か、

猪谷理事 : レセプションを行うのは、27・28日頃が良い。私は前にトロントに行く。24日にトロントの招致委員会でチャーター一便を用意し、I OC委員30人位をサンファンに連れて行く。早めに行かれても会う事が出来る。

吉田委員 : 服装はどうしたら良いか、

岡野総務主事 : タイタイムは夏の格好が良い。夕方はネクタイをした方が良い。昼はアロハスタイルが良いのではないか、

猪谷理事 : ロビーイングの際はネクタイをしてもらいたい。I OC委員はネク

猪谷理事 : 私も行く予定である。
 山口部長 : 11月には知事が中南米を訪問する、訪問中にブラジル、メキシコ、アルゼンチン等のIOC委員並びに関係者に会う予定である。
 猪谷理事 : ブラジルのパティリーヤ委員は重病なので会うのは難しい。
 岡野総務主事 : スケジュールは効果的でよいスケジュールだ、皆さんも多忙だが、皆さんで協力してよい成果を上げたい。
 市村総長 : それでは、IOC委員対策について説明願いたい。
 55名程のIOC委員に接触した。

岡野総務主事 : 閣議了解を頂いたので、訪問、招待等具体的な戦略を立てなければならぬ。今後は積極的な協力を願いたい。今までは知名度を上げる事をしてきたが、今後は票回めというか本格的な活動を願いたい。それぞれのIOC委員ごとに対応したい。

岡野総務主事 : 猪谷さん何か意見はあるか。
 猪谷理事 : 総長さんの言われたことで良いと思う。
 宿泊設備を考えたオラオリンピックポールの際長野では何組呼び込みが出来るか。

市村総長 : 何組でも来ていただきたい。
 岡野総務主事 : 東南アジアゲームで山田さんがよかつたら行ってくれるという意見があった。行くチャンスのある人には行ってもらうかどうか。
 猪谷理事 : 行ける人には行ってもらいたい。
 山田委員 : やみくもに何人行っても良くない。よく整理して行くような形にしておくはならない。

毛産副知事 : IOC委員と面議の深い人にご一緒していただき、そこに外務省も入ってチームを作ってはどうか。システムを作り、行ってはどうか。

山田委員 : 猪谷さんの場合は忙しくて駄目ではないか。
 毛産副知事 : Aという委員には誰が対応するという形にしてはどうか。
 猪谷理事 : IOC委員でIOC委員に面議のある人に行ってもらったら良い。IOC委員は知らない人間に会うのを嫌がる。
 毛産副知事 : プランが出来たら外務省に連絡して在外公館を使いたい。
 猪谷理事 : 外務省に資料を渡し、イベントごとにIOC委員を招待してもら

山口部長 : 別紙資料のアンケート案を説明。
 岡野総務主事 : 90数名のメールボックスに入れる事になるのでアンケート文に相手の氏名を入れた方が良いのではないか。そのほうが親切である。この案は日本語ではわかるが、英文、フランス文にした場合はどうなるか。

猪谷理事 : だいじょうぶだろう。只6番(東京総会に出席されますか。)は消した方が良い。アンケートには封筒を付けて招致委員会の宛先を付けてもらいたい。

岡野総務主事 : 返信は着払いで出来れば良いのだが、また、翻訳してから見せていただきたい。

猪谷理事 : これは現地でも回収するつもりか。後で送って貰うか。
 市村総長 : 現地でも回収するつもりだ。
 猪谷理事 : 回収の方法を書いてもらいたい。猪谷宛と書いてもらって、私に届けてもらう形にしてはどうか。

岡野総務主事 : サン・ファンは終りにしたい。それではFISのアルペンワールドカップに入りたい。
 山口部長 : オーストラリアにはスキー連盟に手伝ってもらいたい招致活動を行い

たい。
 中国で行われるアジアハンドボール選手権の際、シェイク・ファハドOCA会長の来日の情報がある。招致活動をしたい。
 ユニバーシアードがデュエイスブルグである。出来れば選手団の方にパンフレット、バッチ等を配布していただきたい。

岡野総務主事 : 東南アジアゲームスもお願ひしたい。
 シェイク・ファハドの日程についてJOCからOCAに照会するよう事務局に指示。
 東南アジアゲームスについて何かあったら山田さんに行っていたきたい。

吉田参事 : シェイク・ファハドについては、カイロで会った際、北京からハワイに行く途中に日本に寄るとい話話した。しかし、これは運動的である。

岡野総務主事 : それでは次に進みたい。
 山口部長 : 10月にGAISSFの総会がある。招致活動に何う予定である。

て貰いたい。
具体的なものは東京事務所の問題だ。どうなっているか。

- 岡野総務主事 : 事務局は体協の中に置く予定である。
- 射越部長 : 時期はいつ頃が良いか。
- 市村総長 : 今まで打ち合わせて来た経過から、改組の前に置く予定である。
- 射越部長 : 長野はどう考えているか。
- 廣委員 : 8月1日の人事を考えている。
- 市村総長 : 人が変わるだけで問題はないのか。
- 廣委員 : JOCの組織がいつ決まるか？
- 射越部長 : JOCと体協の問題は関係ないのではないか。
- 廣委員 : JOCと体協の問題は関係ないか。部屋どうするか。
- 岡野総務主事 : JOC法人化の前にも動いても良いのではないかと。部屋どうするか。そして何名か等、具体的に詰めて行くようにしようか。
- 毛産副知事 : とりあえず人員を送り込み、その後の状況により、人員を増やしたい。

遅くとも、8月1日までにして欲しい。

- 猪谷理事 : 東京総会のお手伝いも行いたい。
- 市村総長 : JOCへの回答書は大切である。この程度の人員で良いか。
- 猪谷理事 : JOCから勤員を掛け、20~30名で行いたい。
- 市村総長 : 県、市から勤員から入れて貰いたい。盲だけで成功した例はない。
- 猪谷理事 : もう少し民間から起用を願いたい。
- 市村総長 : 民間から3名ほどお願いしている。
- 猪谷理事 : 吉田さんには今まで以上にやってみてもらいたい。彼は招致のすべてを知らずに行うのはならない。彼のポジションを上の方に持って行ってもらいたい。

総長と並列で考えている。実行委員会でも主体的にやっていたらいい。

大きなポイントとしては、東京事務所を整備し、出来るだけ早く改組を行う。質問書の回答については、プロジェクトを組んで行う事にしたい。

それでは、その他に入りたい。
東京事務所の職員は語学力はなくても良いか。

必要である。

いたい。年に2回位は大使がJOC委員を呼んでいただきたい。
外務省には今日の午前に打ち合わせを行った。在外公使に資料を渡し、指示すると外務省は言ってくれた。

情報は在外公使に流すようにする。
大切なポイントだ。了解を得たことで国の事業になったので関係省庁も協力せざるを得ない。具体的に動くのはこちらに事務局を設けた時か委員会を作った時ということか。

招致委員会組織改正については札幌、名古屋の例を参考にし、明文部省を中心に打ち合わせをし、改組の検討会を開く予定だ。遅くとも、9月中旬までには発足したい。

また、それに伴い事務局体制を作りたい。国際渉外関係を体協の中に置き、6名程度を東京に派遣したい。時期についてはJOCの体制に合わせて行いたい。JOCの組織管之の時期を伺いたい。それにより、人事を考えたい。

組織についてはどの程度を設けたらよいか伺いたい。
大まかにはこの資料の通りでよい。佐藤朝生JOC委員が詳しい。彼に意見を聞けばよい。

事務局についてはご意見はあるか。

資力の幹事はどういう考えか。

法人格をとるとのことか。

任意団体である。

過去の例では、幹事については関係省庁の課長クラスとなり、連絡調整に当たる。

専門委員会はどうなっているか。

財務、広報、競技等である。

文部省からも長野らしい形にしてはどうかといわれた。今は白紙なので皆さんの意見を伺って作りたい

人選には気をつけて貰いたい。

専門委員会については回答書の作成が主な仕事になる。報道については専門的知識が必要になる。NHK等の協力が必要になるだろう。

報道についてはしつかりとと考えて貰いたい。招致委員会で接触し

市村総長

毛産副知事

岡野総務主事

市村総長

岡野総務主事

廣委員

岡野総務主事

猪谷理事

岡野総務主事

市村総長

射越部長

廣委員

SGを志願でやる予定がある。ゼヒスキ一連盟と相談してもらいたい。ISの公認が取れるか検討してもらいたい。

- 市村総長 : 機関決定をされているので良いと思う。
- 猪谷理事 : 高橋さん(SAJ副会長)は聞いていないとの事である。
- 岡野総務主事 : FISの公認と自然保護の問題がある。詰めてもらいたい。
- 猪谷理事 : こういう問題が起こったら是非相談してもらいたい。ホドラー会長に話さなければならぬ。私も困った立場である。

- 岡野総務主事 : それでは次に進みたい。
- 市村総長 : 「長野冬季オリンピックピック招致推進委員の集い」について説明。
- 岡野総務主事 : 以上で一応用意された議題は終わった。他に何か意見はあるか
- 吉田参与 : 因地的なマナーケテイングの観点から正確な情報が必要である。他の候補都市の情報、IOCの情報、スケジュール、会議の出席者はどうなっているか等の情報が欲しい。スイスに専門的なマナーケテイングの会社がある。これと接触している。情報機関とのパイプが必要である。

- 猪谷理事 : これはスタジオ6か。
- 吉田参与 : そうである。情報はかなり正確である。
- 猪谷理事 : その会社の社長の父はIAAFの副会長でサマランチ会長の個人的なアドバイザーである。

- 猪谷理事 : プレゼンテーション等の仕方も熟知している。この会社の古に出る者はいない。
- 猪谷理事 : ハカ、ソビエト、ソルトレークからも来ているようである。速やかに検討してもらいたい。

- 鬼敬委員 : 今日の会議で最も重要な問題だ。
- 吉田参与 : 毎日連絡を取り、接触して行きたい。
- 岡野総務主事 : 招致にプラスになるようなら良いと思う。
- 市村総長 : 他の候補都市と契約されれば困る。
- 猪谷理事 : 岡野総務主事へお願いだが、サマランチ会長の陛下への接見と首相との夕食会を用意してもらいたい。次にはIOC理事が来る

- 猪谷理事 : 私は税関を通れるようになっているが、今後は全部のIOC委員に困して出来るよう手続きを取ってもらいたい。IOC委員の入国審査、税関もパス出来るようにしてもらいたい。

毛産副知事 : 難しい問題だ。折衝力と語学力を兼ね備えた人間を強ぶのは大変だ。

- 猪谷理事 : 翻訳者を使うようだったら大変である。
- 岡野総務主事 : 公用語が英仏だ。フランス語となると大変である。
- 市村総長 : 慶応大学にフランス人の留学生がいる。片桐会長に紹介してもらったものだが、その方にサンファンに行ってもらいたい。
- 猪谷理事 : 外国人、特にIF関係が日本で不安を感じているのは言語である。招致委員会の人間がその位なら、語学に不安を感じることになる。

- 岡野総務主事 : よろしければ次に進みたい。
- 猪谷理事 : 閣議了解を得たので英語の名称を考えてもらいたい。

- 「Nagano Organizing Committee for 1998 Olympic Winter Games」としたらどうか。
- 岡野総務主事 : 外に手紙を出す時は重要だ。しかし、この名前では長野がもう決まったみたいだ。(Organizing Committee = 組織委員会)
- 猪谷理事 : 他の候補都市はすごい名前を使っている。
- 吉田参与 : 「Nagano Organizing Committee Candidate City for 1998 Olympic Winter Games」としてはどうか。

- 猪谷理事 : 名称については後で考えたい。
- 市村総長 : 岩菅山について、専門委員会で検討してもらい変更コースを頂
- 猪谷理事 : た。県の専門委員会でも検討してもらい、9月中旬に最終報告を頂き、検討することにする。

- 猪谷理事 : オリジナルは駄目なのか。
- 市村総長 : 駄目ではないが、いろいろな問題があるということだ。山ノ内町の招致委員会では変更案を進めている。慎重に調査した上で決めた

- 猪谷理事 : スキー一連盟には相談したか。
- 市村総長 : 競技専門委員会のスキー一部会では検討してもらった。この委員会の委員は全日本から推薦された委員である。

- 猪谷理事 : これではFISの公認が取れないような気がする。
- 市村総長 : 工法で検討する。
- 猪谷理事 : 全日本スキー一連盟は余り聞いていないようだ。これでFISの公認が取れなかつたら困る。1991年にはワールドカップの女子滑降か

岡野事務主事： 閣議了解も取れたのでそうしたい。
それでは次回の日程を決めたい。サンファンの前にやることにす
るか。
では次回は21日 4時からにしたい。

I O C 会長杯第 2 回国際卓球大会予算書 (案)

単位:千円

収入の部

科 目	金 額	説 明
補助金	55,000	長野県 25,000 松本市 30,000
広告料	12,100	場内・プログラム広告料等
入場料等	10,000	入場料 5,000 物品販売手数料 5,000
諸収入	900	
合 計	78,000	

支出の部

科 目	金 額	説 明
旅 費	19,071	<ul style="list-style-type: none"> ・外国選手 (12名) 5,080 ・国内選手 (4名) 396 ・国際審判員 (12名) 2,737 ・研修旅費 1,109 ・アジア卓連役員 (2名) 615 ・外国コーチ (5名) 2,157 ・国内コーチ (1名) 99 ・競技役員・保員 (130名) 1,280 ・卓球IF役員 (5名) 3,450 ・日卓連役員 (16名) 2,148
役員日当	1,080	<ul style="list-style-type: none"> ・国際審判員 20,000円×12人×4日=960 ・通 訳 5,000円×6人×4日=120
大会費	25,417	<ul style="list-style-type: none"> ・OIC会長杯 500,000円×2個=1,000 ・市長杯 200,000円×2個=400 ・記念品、参加賞、メダル 50,000円×16個=800 ・開・閉会式 1,200 ・看板等仮設委託 2,700 ・コンピューター、電動掲示機器借上 2,200 ・プログラム印刷 400円×10,000部=4,000 ・大会本部仮設電話、TAX、TLX 1,800 ・ポスター・チラシ印刷 (1,000枚、2,000枚) 1,300 ・大会PR旗 2,000円×500枚=1,000 ・IDカード、パンフ、報告書等印刷費 2,500 ・テレフォンカード作成費 650円×5,000枚=3,250 ・記念バッヂ 700円×1,000個=700 ・フラワーボックス 2,000円×100個=200 ・腕章、万国旗、消耗品等大会諸費 2,367
レセプション費	9,000	15,000円×300人×2回=9,000
関連事業費	19,710	<ul style="list-style-type: none"> ・IOC委員等旅費 8,340 ・IOC会長講演料 2,500 ・IOC委員旅費 600 ・講演会場費 1,600 ・市長招宴費 2,820 ・芸術展費 2,950 ・プログラム、チラシ印刷費 900
事務局費	3,722	事務局運営費
合 計	78,000	

I O C 会長杯第 2 回国際卓球大会予算書 (案)

単位: 千円

収入の部

科 目	金 額	説 明
補助金	55,000	長野県 (25,000) 松本市 30,000
広告料	12,100	場内・プログラム広告料等
入場料等	10,000	入場料 5,000 物品販売手数料 5,000
諸収入	900	
合 計	78,000	

支出の部

科 目	金 額	説 明
旅 費	28,011	<ul style="list-style-type: none"> ・外国選手 (12名) 5,080 ・国内選手 (4名) 396 ・国際審判員 (12名) 2,737 ・研修旅費 1,109 ・アジア卓連役員 (2名) 615 ・I O C 委員等 (18名) 8,940 ・外国コーチ (5名) 2,157 ・国内コーチ (1名) 99 ・競技役員・係員 (130名) 1,280 ・卓球 I F 役員 (5名) 3,450 ・日卓連役員 (16名) 2,148
役員日当	1,080	<ul style="list-style-type: none"> ・国際審判員 20,000円×12人×4日=960 ・通 訳 5,000円×6人×4日=120
大会費	25,417	<ul style="list-style-type: none"> ・I O C 会長杯 500,000円×2個=1,000 ・記念品、参加賞、メダル 75,000円×16個=1,200 ・開・閉会式 1,200 ・看板等仮設委託 2,700 ・コンピューター、電動掲示機器借上 2,200 ・プログラム印刷 400円×10,000部=4,000 ・大会本部仮設電話、TAX、TLX 1,800 ・ポスター・チラシ印刷 (1,000枚、2,000枚) 1,300 ・大会PR旗 2,000円×500枚=1,000 ・I Dカード、パンフ、報告書等印刷費 2,500 ・テレフォンカード作成費 650円×5,000枚=3,250 ・記念バッヂ 700円×1,000個=700 ・フラワーボックス 2,000円×100個=200 ・腕章、万国旗、消耗品等大会諸費 2,367
レセプション費	9,000	15,000円×300人×2回=9,000
関連事業費	10,770	<ul style="list-style-type: none"> ・シンポジウム 2,000 ・音楽祭 3,270 ・展 示 会 5,500 ・スポーツ写真 1,200 ・スポーツデザイン 1,200 ・卓球歴史 1,300 ・新人絵画 1,800
事務局費	3,722	事務局運営費
合 計	78,000	

8 収支予算案

単位：千円

科 目	金 額	摘 要
補 助 金	55,000	長野県25,000 松本市30,000
収 入	12,100	
入 場 料 等	10,000	入場料5,000 物品販売5,000
入 入	900	現金利息等
入 入	78,000	
支 出	28,011	選手・役員等旅費、宿泊料
支 出	1,080	国際審判員、通訳
支 出	25,417	ポスター等印刷、電光掲示板、仮設工事 看板等
支 出	9,000	パーティー経費 (2回)
支 出	10,770	シンポジウム 2,000 音楽祭3,270 展示会 5,500
支 出	3,722	事務局経費
支 出	78,000	

9 関連事業計画

(1) シンポジウム (スポーツ講演会)

(2) 音楽祭

(3) 展示会・スポーツ写真・スポーツデザイン・卓球歴史・新人絵画

10 IOC委員等派遣予定者 (13名)

- ① サマランチ会長夫妻 ② アレクサンドロ・メトローポ(44)
- ③ 河崎 泉 梁 (中国) ④ フィリップ・シニエラ(47) ⑤ フォスター・エリクソン(40)
- ⑥ 金雲竜 (韓国) ⑦ リチャード・パウンド(47) ⑧ ロバート・ワルミック(77)
- ⑨ ケン・ムバイ(47) ⑩ ビクター・スミルノフ(38) ⑪ IOC事務局 2名

11 県の助成

IOC会長杯第2回国際卓球大会組織委員会への補助金 25,000千円

1 招致趣旨

世界卓球界のトップクラスのスポーツ技術の公開となる国際大会を本県において開催することにより、県内卓球界の競技力の向上とスポーツ長寿のPRに資する。また、冬季オリンピック開催に際し、冬季競技以外の競技団体の支援にも繋がり、本大会の招致は意義深く、大きな効果が期待できる。

2 開催期日及び場所

期 日	場 所
平成3年8月31日 ~ 9月2日	松本市総合体育館 (平成3年7月完成予定)

3 主催 国際卓球連盟

4 主 旨 IOC会長杯第2回国際卓球大会組織委員会

5 競技方法 男女シングル戦

6 参加予定選手・役員等

選 手	コ ー チ		国際審判員	競技役員	卓球連盟	合 計
	男 子	女 子				
選手	6	2	6	6	5	25
日本選抜	2	2	6	6	16	26
外国人選抜	4	0	0	0	5	9
合 計	16	6	12	130	28	187人

7 競技日程

8/29*	入 場 成 田 一 松 本	パ ー ティー
30	練 習	
31	試 合 (予選リーグ)	
9/1	試 合 (予選リーグ・決勝トーナメント)	IOC会長日程 松本人
2	試 合 (決勝トーナメント)	シンポジウム (講演) 決勝戦、メダル出席
3	松本 成田 湯 田	パ ー ティー

成田 湯田 (100)

P. 2

1990. 9. 28 15:02

FROM 307 250044004 (10/08/90)

PAGE. 3

FROM 411 1044004 02404 TO 42 44404

RE: 80 (2) 15

- 京都府で1億ドル(150億円)入った
- 香川県が1億ドル入った
- アメリカは何回も勝ったと証明
- 輸送・通信時代に比べてアメリカで行くことの有利性がでる。
- とくにしつこくして競投がでることはテレビ
- 入札にサ-にはABC、NBCの強力な会社あり。アメリカに合せて競投時間の設定が可能
- ヴァンダービルトの利権は、今も残っている。
- アフリカは最初のプロジェクトを支持している。
- 中南米の入札は、このころ、世界に広がっている。
- アフリカ、アジアの票、トルコの票がアフリカへ流れる。
- 義理金3の票は、F社にあり、ベネズエラの票はまたとなくある。
- 半回の投票で閉元がなくなる。その中で浮動票は20票ほどある。
- [OC委員の意向が多数]と31票は有利
- アフリカは80人と呼んできた
- 31票はOC委員と出た呼ばれた
- コマ-シビルス社(サ-CLSL 電通)への提携
- [OCの収入、トルコ入札は7.30億ドル]

③

- 2006年11月-2007年11月まで3年勝出。
- しつかり仕事をするという信頼感を生む。
- IOC委員同様にF同様にNOC同様に2002年同様に用意する。
- 骨格や肉付きをし有機的検査と出す。
- 重複でなくカテゴリーで効果を出す。
- フランス語を入手。選手を使い、前列に出す。
- 2007年の演出家とつくる。
- 視覚的に訴える。経営状況と調査は2006年。
- グリ-2対策。お国のスポーツを盛んにするもの。施策を訴える。
- 日本情緒と西洋的の機能性を組み合わせる。
- 選手村を分けることは不利。
- 通信社を使う。
- 猪谷理事長は副会長から先に専念してほしい。
- 2006年7月のテクニカルな11点とひきあがり費用と用意する。
- 2006年7月-9月12日全盛期の人は使う。
- 全体を一貫して11月まで2006年。
- 外国人相手の11月。
- 決められる人があつて、拒否のしつかりと排除する。

P. 3

1996. 9. 26 15:03

FROM 4419909442044107592

PAGE 4

TO 4419909442044107592

1996 (E) 15:12

(4)

- J.O.C. の 接 点 に 注 意 せ る。
- 個 人 的 な つ け 合 い 状 況 に 注 意 せ る。
- ト ー ナ ル プ ロ グ ラ ム - ト ー ナ ル マ ー ケ ッ ト - と 推 し 進 む。
- 吉 田 總 一 郎 氏 の 招 致 活 動 は 一 週 性 の 物 で あり 特 に 1 万 円 以 上 の 評 価 せ る べ し。
- プ レ ゼ ン テ ー タ ー は 2 人 以 上 。
- 政 治 的 な 意 見 を 述 ぶ。

1998. 9. 28 15:03

FROM ナガノオリンピック招致委員会

長野冬季オリンピック招致委員会

PAGE. 1 / 14

RECEIVED 2000 09 28

IOCバーミンガム総会 長野招致団

DAN

IOCバーミンガム総会招致団
平成3年6月4日

区分	人数	備考
公式招致団	84	正副会長、実行委員長ほか
事務局、通訳	101	
小計	185	
長野応援団	540	民間で募集した14団体
在英邦人応援団	150	ロンドン長野県人会ほか
地元小学生応援団	60	パーミンガム、パークヒルスクール
小計	750	
合計	935	

- 公式招致団 84人
- 国会議員 9人
- 県議会議員 5人
- 市町村議員 7人
- JOC 5人
- 競技団体 22人
- 招致委員会役員等 26人
- その他 10人
- その他の招致団 101人
- 公式招致団随行者 45人
- 事務局員・技術者 56人
- 招致団合計 185人

総会期間中の現地事務局所在地
 Copthorne Birmingham
 TEL 021-200-2727
 FAX 021-200-1197
 住所 Paradise Circus,
 Birmingham B3 3HJ

I O C パーミンガム総会日程

10002

日	会 議 等		そ の 他 の 公 式 行 事 等		招 致 活 動 等	
	時 間	場 所	時 間	場 所	時 間	場 所
9 (日)			20:00~	理事夕食会		ロンドン(15日朝まで) 祝日(15日朝まで)
10 (月)	9:00~18:30	I O C 理事会	8:30~11:30 12:00~15:00 15:30~18:30	アバドンシヨル(石坂ビル) アバドンシヨル(西) アバドンシヨル(南)		
11 (火)	9:00~18:30	I O C 理事会	20:00~	パ・ミガム市長主催夕食会(理事)	12:00~15:00	アバドンシヨル
12 (水)	9:00~11:00 9:00~11:00 14:30~	I O C 理事会 秘カガリミ委員会 I O C 総会閉会式	8:30~11:30 12:00~15:00 13:00~ 15:30~18:30 19:30~	アバドンシヨル(西) アバドンシヨル(長野) 英国 I O C 委員主催夕食会(理事) アバドンシヨル(南) パ・ミガム	19:30~	パ・ミガム
13 (木)	9:00~18:30	I O C 総会	11:00~12:00 18:30~ 20:00~	エバソンシヨル(西) エバソン パ・ミガム市長主催夕食会	14:30~ 18:30~ 20:00~	I O C 総会開会式 エバソン パ・ミガム市長主催夕食会 出席
14 (金)	9:00~18:30	I O C 総会	20:00~	I O C 会長主催夕食会	20:00~	I O C 会長主催夕食会 出席
15 (土)	8:30~18:30 18:30~	I O C 総会(立候補都市アバドンシヨル) 98開催都市発表式	18:30~ 20:00~	98開催都市発表式(パ・ミガム) 98開催都市発表式 98開催都市発表式	18:30~ 20:00~	98開催都市発表式(パ・ミガム) 98開催都市発表式 出席 98開催都市発表式 出席(100名)
16 (日)	9:00~13:00 15:00~	I O C 総会 I O C 会長記者会見	8:00~ 13:00~ 20:00~	朝食会(理事) 98年開催都市主催屋敷会 組織委員会主催夕食会	13:00~ 20:00~	屋敷会主催(長野に決定した場合) 組織委員会主催夕食会 出席

第97次 IOC パーミナーガム総会招致会活動計画概要(案)

招致活動項目	招致活動内容	準備後計事項	備考
1 プレゼンテーション	<p>(1)日時 6月15日 14:30-15:30(1時間) (1)トホ 6月13日 8:00-11:00 3時間 (2)入場者 公式プレゼンター 6人 技術アドバイザー 4人 選手 35人 技術者 2人 (3)プレゼンテーションでの主な主張 ①IOC委員の使命感への働きかけ ②長野のドパニングの明確化 ③招致にかける市民、関係者の熱意</p>	<p>全体構成(プレゼンテーション5分、質疑応答15分、20分) プレゼンター(国、招致委員会、IOC、五輪選手) 記者、映像内容(理念性、現実性、情緒性をガラスとよく一映像作成着手) 記者インタビュー 演出、進行の総合リポート、音響、映像、照明のリハーサル IOC、組織委員会との連絡、折衝</p>	
2 ロビーイング等の折衝	<p>IOC委員、IF関係者等とアウトとした最後の招致活動 (1)ホテル、総会会場における折衝 (2)情報収集</p>	<p>対応スタッフ(招致委員会幹部を中心に面識のある人) ホテルの活用(英、仏、西等語学堪能者十数名で対応) 五輪選手の応接 プレスクラブの応接(東京総会、長野訪清等で接触のあった者が対応)</p>	
3 各ビクトリアチームの開設	<p>(1)来賓するIOC委員等への接遇 (2)長野オリンピックヒックの説明 (3)長野紹介</p>	<p>対応スタッフ(招致委員会幹部) ビクトリアクラブとの連携 ホテルの活用 プレスクラブの応接</p>	
4 報道関係者への広報	<p>(1)IOC報道関係者への広報活動 (2)プレスリリースへの出席 プレゼンテーション終了後(6月15日15:45-) (3)プレスリリースの開催 (4)プレスセンターへの資料提供 (5)情報収集</p>	<p>プレス対応者(招致委員会事務局幹部) プレス情報の集中管理 報道向け資料の制作</p>	
5 各種メディア等への出席	<p>招致委員会幹部等が出席し、IOC委員等に接触し長野支持と情報収集</p>	<p>招待状の確保</p>	
6 招致活動団による招致活動支援 民間応援団		<p>統率のとれた招致活動(公募応援団との秘密な連携) 行動マニュアルの作成</p>	
7 発表式及び長野での対応	<p>(1)98高松都市決定発表式出席(6月15日 18:30-19:30) (2)長野での市民の姿をTV衛星生中継放送</p>	<p>出席者(100人) 衛星映像作成、ビデオカメラとの連携(組織委員会等との連携)</p>	

第 97 次 IOC 総会会場地 (パージンガム・イギリス) 調査報告書

平成 2 年 11 月 5 日

1、期 日 1990年10月24日 (水) ~ 31日 (水)

2、視察者

- (1) 長野側
- 朝八十二銀行 常務取締役 古田 力
 - 招致委員会 事務局長 吉田 和民
 - " 主査 那須 孝
 - " 主事 小柳 仁彦
 - 県オリンピック推進室 推進員 島田 徳一
- (2) 現地対応者
- 朝八十二銀行ロンドン駐在員事務所 所長 山浦 愛幸
 - " " 太田 英行
 - 県オリンピック駐在員事務所駐在員 石原 秀樹
 - (朝八十二銀行ロンドン駐在員事務所次席駐在員 加藤 健一)

(3) JTB 関係者

- JTB 長野支店 外務課長 福沢 成則
- " 欧州支配人室 部長代理 西口 庸
- " ロンドン事務所 田中 隆文

3、日程概要

月 日	訪 問 先 等	訪 問 者 等
10月24日 (水)	関係者打合せ	視察者全員 田村洋一 (東京海上火災(朝ロソ))
10月25日 (木)	三菱銀行ロンドン支店訪問 取締役支店長 安永 憲明	吉田局長、古田常務、 山浦所長
	NTTヨーロッパ訪問 社長 戸崎雄一	吉田局長、古田常務、 小柳主事

月 日	訪 問 先 等	訪 問 者 等
10月25日 (木)	東京海上火災保険ロンドン支店訪問 主席駐在員 駒田 幸弘	全 員
	英国三菱商事訪問 社長 小林伸夫 (本社常務) 次長 広田YASUHIRO 次長 岩本城芳	吉田局長、古田常務 山浦所長、島田推進員
	日本大使館訪問 一等書記官 羽田 浩二 茶山 比呂司	全 員
10月26日 (金)	川ワット・リー・グレンジャー・ホーミン私・事務との打合せ 支配人 ロン・ヒルバート 販売担当 [] 組織委員会との打合せ及びロンドン視察 総会組織委 小沢カ・マエノ ロンドン視察 担当 [] ロンドン視察 責任者 羽田・マエノ ロンドン視察 担当 [] 市警警備担当 []	全 員
	市内ホテル視察 ・スワローホテル他	全 員
	組織委員会委員長 長谷川 氏を表敬訪問 於：ハイヤットホテル	吉田局長
10月27日 (土)	市内ホテル視察 ・ハイペリーホテル他	全 員
10月28日 (日)	市内ホテル視察 ・プロロー&ハロー他	
10月29日 (月)	ロンドン市内視察	

4、調査結果

(1) ロンドン市内の日系企業への協力依頼等

依頼先	三菱銀行ロンドン支店
日時	10月25日(木) 午前9時15分～9時45分
対応者	取締役支店長 安永 定朗
訪問者	吉田事務局長、古田常務、山浦所長
依頼事項等	<p>・ IOC総会に際し、地元日系企業からのサポート、アドバイス等が必要と思われるが、三菱銀行パームガム駐在員事務所の直轄店である同店に駐在員事務所の協力を依頼。</p>
依頼先	NTTヨーロッパ
日時	10月25日(木) 午前10時～10時40分
対応者	社長 戸崎 雄一
訪問者	吉田事務局長、古田常務、小柳主事
依頼事項等	<p>・ 室内電話、携帯電話等について確認したが、英国では基本的にプリペイドフォン・テレコミュニケーション・システムは基本となるが、日本のように工事がスムーズに進むか疑問であり、携帯電話の使用を前向きに検討し、プリペイドフォン・システムは日本支社と打ち合わせる必要がある。</p>
依頼先	東京海上火災保険ロンドン支店
日時	10月25日(木) 午前11時～11時45分
対応者	主席駐在員 駒田 幸弘
訪問者	吉田事務局長ほか視察者全員
依頼事項等	<p>・ パームガムの経済地帯は低下傾向にあったが、ホテルを新設したり、会議場をつくるなど、活性化をはかろうとしている。</p> <p>・ トヨタの工場が進出するなど、パームガム市民の日本に対する評判は良い。</p>

依頼先	英国三菱商事会社
日時	10月25日(木) 午後1時30分～2時30分
対応者	社長 小林 伸夫、 非鉄金属部次長 岩本 誠芳、次長 広田 ヤスヒト
訪問者	吉田局長、古田常務、山浦所長、島田推進員
依頼事項等	<p>・ 英国NOC委員と屋敷などの視察をつくり、長野支持の協力を呼び掛けたい。</p> <p>・ 反対派の動向調査を依頼。</p> <p>・ パームガムには日本食の職人、食材等が無いので、日本食を交えたバーミヤニを開催する場合は、ロンドン、アムステルダム等の職人、食材を運ばなければならない。(事前に厨房の確認が必要)</p> <p>[例えば サントリーに委託]</p> <p>・ 展示ルームの業者を必要ならあたる。</p> <p>・ パームガム及び近郊の進出企業リストをつくる。</p>
依頼先	在連合王国日本国大使館
日時	10月25日(木) 午後3時～3時45分
対応者	一等書記官 羽田 浩二、担当 茶山 比呂司
訪問者	吉田事務局長ほか視察者全員
依頼事項等	<p>・ 反対派の動向調査を依頼。</p> <p>・ パームガム地元紙、フアインシンシャルタイムズ紙等に載ったオリピック関連記事のピックアップを依頼。</p> <p>・ IOC総会時の招致物品の受取他依頼。</p> <p>・ 総理又は文相、加賀美特別顧問等の来館にともなう総会期間中の大使館の車の借用依頼。</p>
依頼事項等	<p>* 羽田一等書記官からは、上記についてはほとんどOKかと思われるが、外務省へも並行依頼してほしい旨の話があった。情報は大外務省→外務省→一原東京事務所→一橋教養のルートで流していく旨の話あり。</p> <p>* なお、イギリスは特に環境問題に関心が高い。こちらの環境保護団体へは悪く伝わらないようにすることをイギリス国内にPRする必要があり。環境問題がクリアしていることをイギリス国内にPRする必要がある。大使館としてもPRに努める旨の話が併せてあった。</p>

資料 3

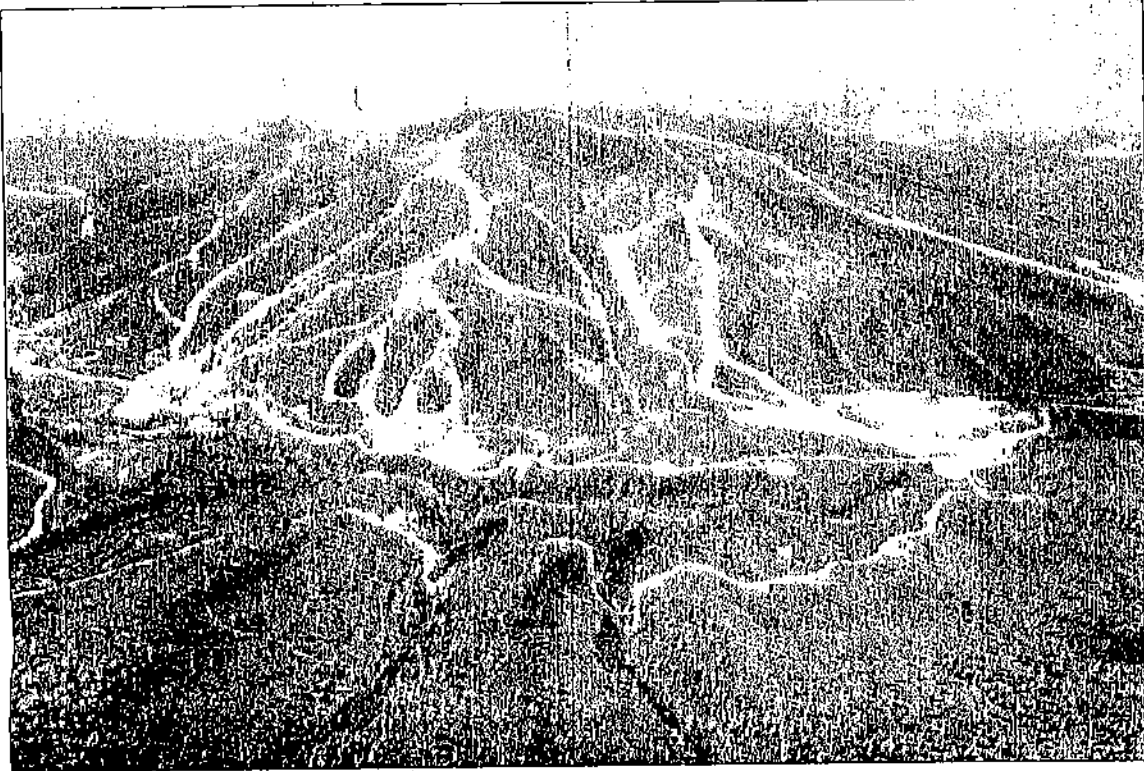
接伴部打合せ事項

- 1 知事レセプション
- ・日 時 2月24日(土) 午後7時～9時頃
- ・会 場 志賀高原プリンスホテル南館(ダイニングルーム)
(500名規模のパーティー実績有り)
- ・参加人数 370名(最大) SCIJ関係 国外226名
" 国内 30名
* 県内招待者 約70名 未定
通 訳 約20名
秘書・関係者 約30名
- ・パーティー会場 ホテル側で原案を作成(依頼済)
- 未定部分 * ステージの大きさ(アトラクションの内容
により決まる)
* 看板の表示内容(製作費2～3万円)
大きさは業者がホテルと打合せて決める
業者 中央アド・エージェンシー
- ・メニュー 夕食も兼ね、他のパーティーと重複しない内容に
ホテル側で決める(依頼済)
- ・飲み物 ホテル側で決める(依頼済)
梅酒の持込みをしてふるまう(ホテル側了解)
山ノ内 玉村酒造 2本 (依頼済)
樹 400個(180円)
* (白木・スリ樹か、記念表示内容未定)

- ・パーティー料金 料理 10,000円、飲み物 2,500円(ウーバー・ドナー同)
- ・アトラクション * 日本舞踊・獅子舞 (未定)
鏡割り(道具、会場セットは玉村酒造に依頼済)
- ・おみやげ オルゴール(花柄、曲 サクラ・サクラ)
300個(4,236円+記念表示代)
業者 三協精機 (発注済)
配布 SCIJ関係者のみ
方法 コメントの印刷物を付け、各国の責任者に
一括して渡す
* コメント内容 未定
- ・コンパニオン 30名(業者 ホテル側と打合せて決める)
- ・パーティー次第 * 次第・VIP席順 未定
- ・控 室 知事等VIP 2室(ホテルに依頼済)要SCIJへ連絡
アトラクション出演者 2室(同上) "
- ・通 訳 * 知事等に1人づつ(通訳を配置する人 未定)
各テーブルに1名
* 依頼先等未定
- ・招待状 * 文面等 未定
県内招待者 発送
SCIJ関係者 志賀高原の現地受付の際手交する
- ・ネームカード 県内招待者のみ付ける
* 製作業者 未定

Pour le SCIJ, le soleil...

La station de ski de Shigakogen, dans la préfecture de Nagano, nous accueillera en 1990. Le Cirque blanc y passe cette année au moment où les compétitions du SCIJ se dérouleront à Kopaonik! Nos futurs hôtes japonais espèrent obtenir l'organisation des Jeux olympiques d'hiver de 1998. Shigakogen est - selon Gene Kramer qui y a skié (où ne s'est-il pas déjà rendu, d'ailleurs?) - un véritable bijou. Située au flanc du Mont-Yakibitai, Shigakogen n'est cependant que l'une des multiples stations de ski de la préfecture de Nagano



Vues d'avion, les blanches plates de Shigakogen.

The Nagano Prefecture

Located in the central part of Japan, Nagano Prefecture has a population of about 2.14 million people covering 140 000 square kilometers. Many of the Japanese Alps, which soar to a height above 3000 meters, lie in Nagano. Therefore Nagano has been called the « Roof of Japan ». Blessed with natural beauty, it is well known as a distinguished resort area in Japan. About 90 million tourists visit Nagano annually.

Shigakogen Heights is referred to as the Sankt-Moritz of Asia and is in the northern part of Nagano and is a paradise for skiers in winter. About 4 million skiers come to enjoy skiing in the skiing grounds. Yakibitaiya Skiing Ground was constructed in 1983. It offers various courses for the beginners and experts. This skiing ground is going to be the site of the 36th Meil. We hope to hold the Alpine Skiing Slalom events and Giant Slalom events of the 1998 Winter Olympic Games here.

Citizens of Nagano have a cherished dream to host the Winter Olympics as a symbol of peace. We are looking forward to meeting the many journalists who will come for the SCIJ Meet. I believe they will find Nagano a wonderful place.

Tadaaki Yoshida



Authier, die grenzenlose Freiheit, immer eine Skifähige voraus!

Authier
SKI SUISSE

Doris de Agostini



Le comité in corpore...

On peut, parfois, découvrir le comité International in corpore. « Cela aurait été le cas si notre ami et vice-président Filippo Cocognani n'était pas en train de préparer des spaghettis en pleine assemblée générale », prétendait une malicieuse langue. Rectification officielle et immédiate : Filippo est bien là, tout à gauche, à côté de Bostjan Pirce, mais l'objectif (pour une fois) Michel Fromont —

- (3) 視察内容
- ① 長野冬季オリンピック開催概要計画の説明。
 - ② 競技会場予定地の視察。特にスキースキー競技会場での実地体験。
- (4) その他
- ① 歓迎パネラー及び歓迎宴は、知事主催、地元市町村長主催とする。
 - ② 地元市町村長主催の歓迎パネラー及び歓迎宴以外の経費は、原則として県教育委員会持ちとする。

5 経費

項目	金額	摘要
1、交通費	5,985	1 外国交通費 ① 100万円×5社×1名 = 500万円 2 国内交通費 ② 2.5万円×25名 = 62.5万円 3 県内交通費(サロバンバス借上げ) ③ 12万円×1台×3日 = 36万円
2、宿泊費	4,250	1 東京 ④ 5万円×5名×2泊 = 50万円 2 長野 ⑤ 5万円×25名×3泊 = 375万円
3、知事主催パネラー費	1,500	⑥ 3万円×50名 = 150万円
4、視察費	750	⑦ 1万円×25名×3日 = 75万円
5、予備費	250	
合計	12,735	

長野冬季オリンピック招致
世界5大通信社への協力要請事業計画(案)

- 1 目的
- 長野冬季オリンピック招致実現に向けて、全世界にネットワークを持ち、世論形成に大きな影響力のある世界の5大通信社の本社及び在日オリンピック担当記者等を長野に招待し、直に競技会場視察を視察してもらい、長野に対する理解とその熱意を訴える。

- 2 期日
- 平成3年1月下旬～2月上旬
(1月中旬に予定されているIOC調査団の調査終了後～2月定例県議会開会前)

5大通信社
AP(米)、UPI(米)、AFP(仏)
Reuters(英)、TASS(ソ連)

- 3 実施主体
長野県教育委員会
- 4 実施方法
- (1) 視察方法
- A 案 5社一括視察(1社当たり3名(本社1名、在日支社2名))
 - B 案 各社同時視察(1社当たり3名(本社1名、在日支社2名))

(2) 視察日程

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
A・B 案共通	各国から 東京へ	長野へ 全体説明 市内会場予 定地視察	志賀高原へ 志賀高原内 競技会場視 察	白馬村へ 白馬村内競 技会場視 察	東京へ 各国へ
A 案	東京都内泊	長野市内泊	志賀高原内泊	白馬村内泊	—
B 案	—	歓迎パネラー 歓迎宴	歓迎パネラー 歓迎宴	歓迎パネラー 歓迎宴	—

オリンピック関係経費執行状況

単位：千円

科 目	当初予算額	流用増減額	予算現額	支出済額	今 後 の 支出見込額	東京大会等 充当可能額	主な支出見込	主な支出内容
7 賃 金 (体育総務費)	1,239		1,239	756	483	0	臨時職員1名分(共済費含)	
8 報償費 (体育総務費)		100	100	100	0	0		大会関係経費
9 旅 費 (スポーツ主管 設置費)	9,600	5,058 (国庫補助5,725)	14,658 (20,383)	20,383	0	0		心臓ラフ 4,338 大会関係 6,080 100東京大会 3,231 白鳥 1,001 大会関係 4,785 大会関係 948
11 需用費 (県民みな スポーツ)	37,072		37,072	11,610	23,768	1,694		新機 500 100 4,500 東京大会関係 3,000 / 大会関係 5大会関係 10,000 大会関係 74,120 大会関係 1,348
12 役務費 (体育総務費)	1,000	342	1,342	1,000	342	0		雑費
14 使用料 (体育総務費)	1,089		1,089	236	353	500		777大会関係 777大会関係
19 負担金補助 及び交付金 (団体派遣費)	15,000	△ 10,500	4,500	4,500	0	0		子供 1,000 大会関係 3,500
(体協運営費等)	2,000	5,000	7,000	7,000	0	0		相模原大会、Tシャツ、Tシャツホルダー等
合 計	67,000	(国庫補助5,725)	67,000 (72,725)	45,585	24,946	2,194		

1/27
青島県